

第7回

新富町の新たな力に!

地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊が
4月から3名増えました!



たかはし つき
高橋 つきさん

延岡市出身。中学時代はテゲバジャーロ宮崎U-15所属。延岡学園サッカー部で宮崎県選手権大会チーム初のベスト4。未来を担う子どもたちのため、スポーツを通じて活躍できる場をつつていきたいです。



ありま
有馬りこさん

延岡市出身。高校時代は女子サッカーU-17日本代表として国際試合を経験。短大で学んだ栄養学の知識をもとに、子どもや高齢者、アスリート、妊婦さんなど、町民の栄養・食事を通じた健康維持・増進に取り組みたいです。



かみや りょうた
神谷亮太さん

静岡県出身。9歳からサッカーをはじめ、高校3年時には静岡予選でベスト4。高校卒業後サッカーの指導に携わる。サッカーの発展とともに、特産品などを使ったスタジアムグルメなどの開発にも取り組みたいです。

新富町では、テゲバジャーロ宮崎が10月以降の開業を目指して専用スタジアムを建設中です。同チームはJ3昇格を目指すし、来場者増などの取り組みを進めています。町としては、この取り組みを町の活性化に活かしていくため、商工会などの関係団体とともに支援し、町内外からのファンを増やしていくよう盛り上げていきたいところです。



ところで、Jリーグはその加盟クラブチームが地域に根差すことを求めています。そのスタイルは他のスポーツより際立ったものになっています。「地域に根差す」とは、サッカー競技のみならず、チームや選手、そして関係者が、地域の課題を地域の方々とともに取り組むこと、長い付き合いのできるファンを増やしていくということです。地域の課題といってもその範囲は幅広く、全国各地のクラブチームは経済や福祉、教育など、さまざまな活動に取り組んでいるようです。町としても、クラブチームと連携し、そのような取り組みの輪を広げていく必要がありますが、それに先行して、町が進める地域おこし協力隊の制度を使って、これまでサッカーをアスリートとして担ってきた若い方々が、サッカーやスポーツの指導とともに地域の課題解決を図る取り組みを始めることとなりました。

業務内容は、町内の保育園・小中学校といった子どもたちへの支援、または高齢者の支援などの福祉的な取り組みを進めるとともに、競技や指導などにも取り組んでいきます。

今回、3名の協力隊員が町民のみなさんとの交流を楽しみにしておりますので、みなさん気軽に声がけください。

新富町では、テゲバジャーロ宮崎が10月以降の開業を目指して専用スタジアムを建設中です。同チームはJ3昇格を目指すし、来場者増などの取り組みを進めています。町としては、この取り組みを町の活性化に活かしていくため、商工会などの関係団体とともに支援し、町内外からのファンを増やしていくよう盛り上げていきたいところです。

その範囲は幅広く、全国各地のクラブチームは経済や福祉、教育など、さまざまな活動に取り組んでいるようです。町としても、クラブチームと